

安全管理における取組(その1)

1 準備

① 新規入場者・送出し教育用資料



■新規入場者・送出し教育用パンフレットを協力会社に配布し、送出し教育時に使用してもらっています。

② 新規教育用スライド・緊急連絡カード



■新規入場者教育時に、スライドを活用して安全、工事概要、現場の配置、ルール等を説明しています。

■各作業員に緊急連絡カードを配布し、いつでも社員に連絡を取れるようにしています。

③ 朝礼看板



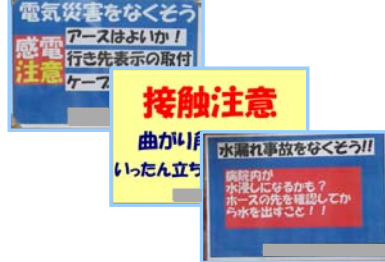
■朝礼看板の配置図にて立入禁止エリアや安全通路等を毎日周知しています。

④ 立入禁止区画・人払い措置



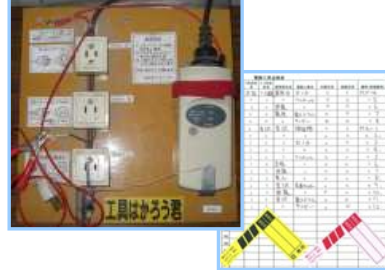
■作業エリア、クレーンの周囲にはバリケードを設置し、区画を行っています。特に、病院関係者・患者さんの誤入りが無いよう細心の注意を払っています。

⑤ 各種表示



■各種表示を自分たちで考え作成することにより、的確な注意を喚起し、災害・事故防止につなげています。

⑥ 工具の不具合チェック



■電動工具を現場に持ち込む際には、「工具はかろう君」を使って絶縁状態は良好か、断線はないかをチェックし、感電事故防止に努めています。また、電動工具の差込プラグには、行先表示タグの取付けを徹底させています。

2 安全衛生行事 一日のサイクル

① 安全朝礼・体操 8:00~



■ラジオ体操、各職長から作業内容・人員の周知、安全通路の周知、保護具の対面チェック等を行っています。

② TBM・KYK 8:10~



■朝礼後はTBM・KYKを行っています。当日の作業内容・手順の確認、危険作業と対策の確認等を行います。

③ 安全パトロール 10:30~



■安全当番による安全パトロールを毎日実施しています。

④ 作業間連絡調整会議・安全工程打合 11:30~



■各職長、別途設備業者（電気、衛生、空調、EV、医療機器メーカー）と作業内容、作業エリア・立入禁止エリア等の確認・調整を行っています。

⑤ 作業指示書交付 11:50~



■作業安全指示書はリスクアセスメントを活用した危険予知ができる様になっています。
■クレーン・重機作業については、「移動式クレーン」「コンクリートポンプ車」「ユック車」「油圧ジャッキ及びアームクレーン」などの重機ごとにフォーマットを用意し、作業計画・指示書の内容を充実させ、指導を行っています。

⑥ 昼礼 13:00~



■当現場では朝礼のほかに昼礼を行っています。この昼礼では安全当番パトロールの結果を作業員に周知し、午後の作業からは正させていただきます。また、午後の変更作業の周知も行います。その後簡単なストレッチを行っているから、午後の作業をスタートさせています。

3 安全衛生行事 週間のサイクル

① 仮設物始業前点検 月曜日



■毎週月曜日に、仮設物の始業前点検を行っています。

② 職長会安全パトロール 水曜日



■毎週水曜日に、職長会パトロールを行っています。月に一度は作業員選抜(職長以外の作業員)パトロールを行っています。

③ 場内一斉清掃 金曜日



■毎週金曜日に、周辺道路・場内作業場通路・詰所等を作業員全員で清掃しています。

4 安全衛生行事 月間のサイクル

① 安全大会 月初め



■毎月月初めに安全大会を開催しています。当月の工程説明、安全目標の周知、災害事例の周知等を行っています。また、各協力会社からは先月の反省と今月の目標を宣言してもらい、気を引き締めています。

② 災害防止協議会 第3火曜日



■毎月第3火曜日に災害防止協議会を開催し、安全管理目標の周知、安全パトロールでの指摘事項の確認、災害・事故事例の周知等を行っています。

③ 店社パトロール 月2回以上



■協力会社による店社パトロールを月2回以上実施させています。

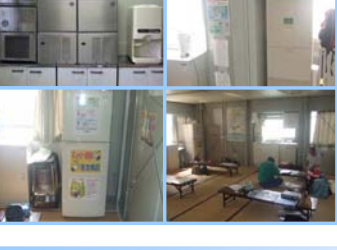
5 快適職場

① 職場環境の充実



■当現場は、労働局長より快適職場推進計画認定事業場に認定されました。現場に関わる全員が快適な職場で仕事に打ち込めるよう、環境整備を推進していきます。

② 休憩所の設備



■当現場の休憩所には製氷機、冷水機、冷暖房機、冷蔵庫、流し台、タタミを設置し、作業員が十分な休憩を取れるよう配慮しています。

③ 衛生面を充実



■トイレは大小とも水洗とし衛生面を考慮しています。また女性専用トイレを完備し、トイレ全体に屋根を架けて雨風にさらされないようになっています。さらに休憩所・会議室・工事事務所には除菌アルコールを設置し、イノリガ・O-157等の感染予防をしています。病院内を通行するときに必要な院内感染予防のためのマスクも常備しています。

④ 職長会(作業員)からの要望



■作業員からの要望で一般ゴミはフタが出来るポリバケツに捨てることとし、悪臭・ハエの発生を防止しています。また休憩所を広く使えるようにヘルメット・安全帯置き場を設置しました。
■作業で使っているモップや軍手の洗濯が手軽に出来るよう洗濯機を設置しました。
■産廃BOXの蓋は改修工事で解体した木製扉を加工し再利用しています。ゴミの飛散防止や雪混入防止になっています。
■休憩所入り口や自動販売機前のステップは冬期間凍って滑りやすくなる恐れがあったため、融雪マットを敷いています。
■春には現場の空き地を利用し、キュウリやナス・トマトなどの野菜を植え、収穫時期には熱中症予防のため漬物にして作業員に配っています。また仮囲いにはプランターを置いて彩りを添えています。

⑤ 職長会紹介




■仮囲いに職長の顔写真を掲示し、顔の見える施工を心掛けることと、現場でのコミュニケーションの活性化に役立てています。

安全管理における取組(その2)


6 作業環境の改善

① 仮設間仕切の改良



■当工事は居ながら改修という特殊な工事のため、病院エリアと工事エリアを仮設間仕切で仕切っています。仮設間仕切は通常軽量鉄骨とPBで組み立てますが、組立時に騒音や粉塵が発生することや組立解体に時間がかかります。それらを解消するため、金属パネルを工場製作し誰でも簡単に組み立てることが出来るようにしました。

② 作業中の騒音振動対策




■コンクリートの解体は主に油圧式のハンドブLOWERを使用し、騒音振動低減に努めています。また解体したコンクリート片が床に落ち騒音振動が発生するので既存の畳を再利用してクッション代わりにしています。

③ 粉塵対策(集塵機、ミスト発生装置)



■解体作業エリアは粉塵が舞う環境にあるので、集塵機とミスト発生装置を併用して粉塵の低減に努めています。

④ 病院エリアへの粉塵悪臭流出防止




■粉塵や悪臭が病院エリアへ流出しないように送風機を使い、外部に排気することにより、工事エリアを负压化しています。工事エリアの粉塵も低減され作業環境も良くなります。また送風機のダクトの先端には除塵フィルターを取り付け、現在使用している病室などの窓から粉塵が入り込まないようにしています。

⑤ 粘着マット



■作業エリアから病院エリアへの出口には粘着マットを設置し、靴底についた粉塵を持ち込まないようにしています。

⑥ 暴風雪、冷気流入防止



■外部足場最上段は雪囲いをしており、積雪のたびに足場の除雪をしなくても良い状態にしています。また外壁が濡れないため、冬期間の外壁クラック補修工事も作業しやすくなっています。またステージの開口から室内に冷気が入らないようにステージを使用しないときはシートで覆っています。

⑦ 酸素ボンベ携帯



■配管ビット内で作業するときは2人以上で酸素濃度測定と送風機設置を基本としていますが、万一酸欠になったときのために簡易酸素ボンベを携帯させています。

⑧ 安全帯販売、二丁掛け用安全帯貸出



■定期的に安全帯の点検を行います。そのとき使用不可と指摘された人は作業に支障が出るので、工事事務所で市価よりも安く購入したものを数種類ストックしておき、作業員に販売しています。また高所作業やスラブ端部で二丁掛け作業をしなければならぬ作業員のために二丁掛け用の安全帯を貸し出しています。

⑤ 分別リサイクル



■産廃ごみを分別しやすいようにわかりやすく表示しています。また石膏ボード(パージン材)、ダンボール、ガラスくず、金属くずなど再資源化が可能なものは積極的にリサイクルに取組んでいます。

8 CSR活動

① クリーンアップ活動



■全作業員で現場内のみならず、場外周辺道路のクリーンアップを行っています。また秋田大学のキャンパスクリーンデーにも参加しています。

② インターンシップ受入



■2010年から毎年環境都市工学科の生徒をインターンシップ(就業体験)で受け入れしています。将来の建築業界を担う若者に建設工事現場管理を体験させています。将来は建築関係の仕事に就きたいと決意を固めたようです。

③ イルミネーション



■入院患者様の入院生活がいくらかでも快適なものになることや、大学病院を利用される方々に癒しの空間を提供することを目的とし、長期休暇中にイルミネーションを飾り皆様の日頃から工事に対するご配慮に感謝しています。職長が中心となって作成しました。

⑥ エコイメージアップ賞受賞



■当工事の取組みが認められ平成22年12月24日に第1回日建連 快適職場表彰 エコイメージアップ賞をいただきました。

④ 自動販売機募金活動



■自動販売機メーカーと一緒に『緑の募金』『赤い羽根募金』活動を行っています。ジュース1本につき工事事務所から1円、自動販売機メーカーから1円が自動的に募金されます。

⑤ 献血



■年2回のペースで現場に献血車を呼んで職員・作業員の希望者で献血をしています。病院などの大きな現場では必ず実施しています。

⑥ 血液センターから感謝状



■現在まで献血を5回実施し、累計約62リットルの献血が集まりました。2011年4月22日にこれまでの実績が認められ、赤十字血液センター様から感謝状をいただきました。

9 その他

① 優良作業員表彰、安全標語表彰



■全国安全週間や全国労働衛生週間には優良作業員の表彰をしています。働く楽しさや意欲が増します。さらに全国労働衛生週間には安全標語を募集し、優秀な作品には表彰をしています。

② レクリエーション(キャンプ、フットサル)



■現場の有志で毎月のフットサルや毎年キャンプを行っています。これにより協会社と良好なコミュニケーションを図ることができます。

③ 無災害5万時間達成毎作業員全員焼肉



■現場では無災害記録50,000時間達成することに、作業員全員で近くの焼肉店で焼肉食へ放題を開催し、安全に対するモチベーションの維持を図っています。会費は職長会費でまかない、作業員は無料で参加できます。2011年11月15日に無災害記録200,000時間を達成しています。

④ 近隣への現場紹介(ミニコミ紙)



■2ヶ月毎にミニコミ紙を作成し、施主・近隣等に配布し工事の状況を報告しています。仮囲いや病院内の掲示板を活用し広く情報発信しています。

⑤ 近隣への現場紹介(現場ホームページ)



■多くの人へ大学病院改修工事がどのように進んでいるかお知らせするため、現場ホームページを開設しています。(URL: http://... .jp) インターネットでと文字を打ち込んで検索してみてください。

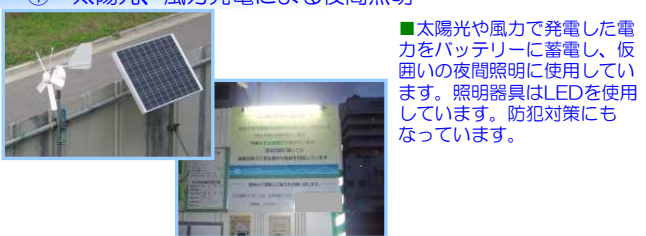
⑥ 快適職場推進大会での発表



■2010年10月6日に労働基準協会のご依頼により、快適職場推進大会に於いて、当現場の『快適職場づくり』事例を発表しました。約120名の聴講者の中、大学(医病)病棟改修その他工事で日頃我が方に取り組んでいる安全管理についても講演をいたしました。

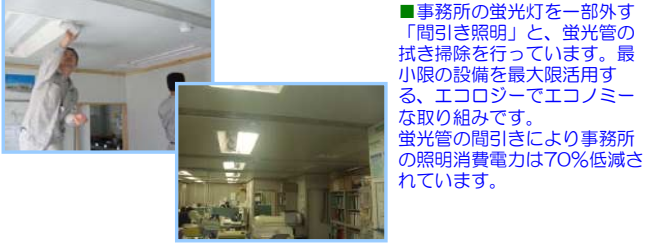
7 環境(ECO)への取組み

① 太陽光、風力発電による夜間照明



■太陽光や風力で発電した電力をバッテリーに蓄電し、仮囲いの夜間照明に使用しています。照明器具はLEDを使用しています。防犯対策にもなっています。

② 節電対応(間引き照明)



■事務所の蛍光灯を一部外す「間引き照明」と、蛍光灯の拭き掃除を行っています。最小限の設備を最大限活用する、エコロジーでエコノミーな取り組みです。蛍光灯の間引きにより事務所の照明消費電力は70%低減されています。

③ 自転車通勤隊



■究極のエコカー「自転車」での通勤を推奨しています。地球環境に優しいのはもちろんのこと、日ごろの運動不足の解消にもなり、一石二鳥の通勤です。

④ エコキャップ運動



■キャップ800個がワクチン1本に替わる、エコキャップ運動に取り組んでいます。焼却処分しないことで、CO2の削減にもつながります。近所や工事関係者の小学校に寄付しています。